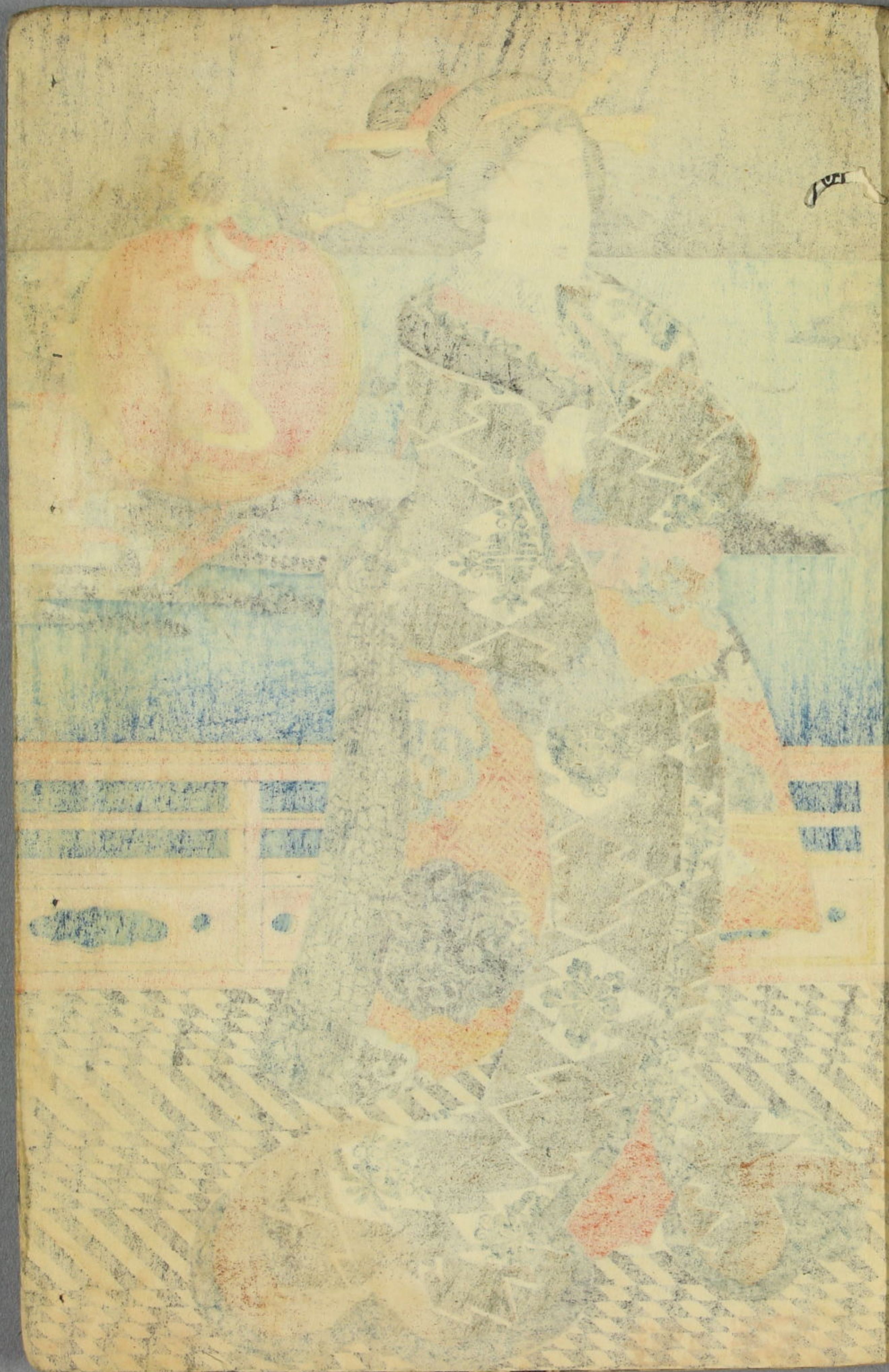


書
付

大正四年

~13
3907
6





上段 加藤 氏



明 3907
 6
 嘉永壬子の彩板



嘉永壬子の彩板
 六編下巻
 山東庵京山翁作
 一陽高曲巻
 江戸おやぢのしるし

福 壹 福

五佐節のちやいし
 今世草さうしを赤本といひて

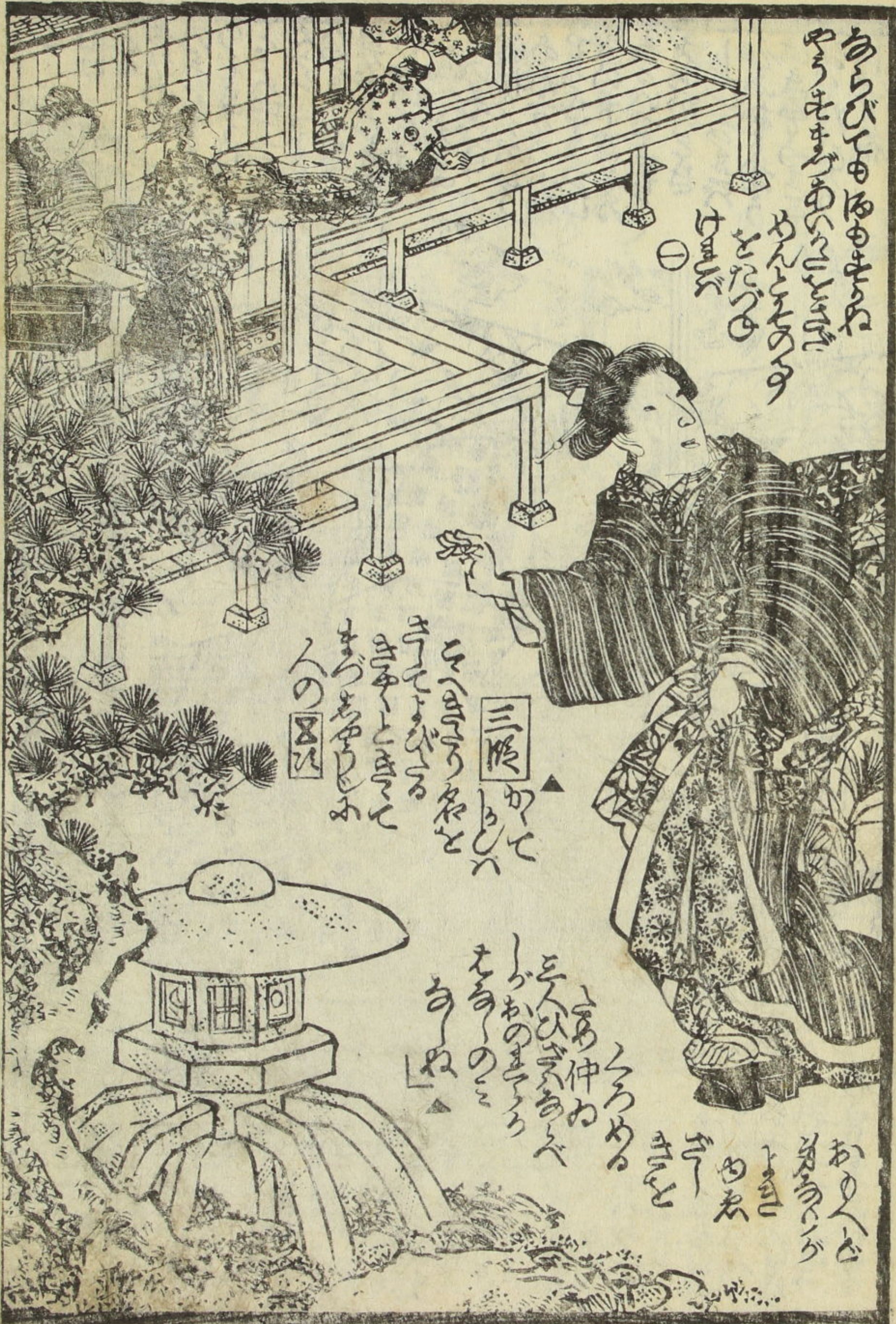
むらさきあつた
 金平の赤本の名もはやくそはりまゝあるがれど秋川の
 流しきたるは作もまじりの水もまじりありて我が兄ある赤本を
 ちりて一式亭柳亭曲多も時雨のちりてにやをられり
 多るれのみちをうとりのそれを本守結るる化若あははまでう
 甘口あるまじしを柿の赤恥をかんとおおもつともおれうさいそれ
 ちりておちりうりなまじりて草いりりめがうてとこの六編をかえ

嘉永壬子正月

八十四翁
 山東庵京山

福

八十八編



あつびのあつび
あつびのあつび
あつびのあつび

あつびのあつび
あつびのあつび

あつびのあつび
あつびのあつび
あつびのあつび

あつびのあつび
あつびのあつび
あつびのあつび

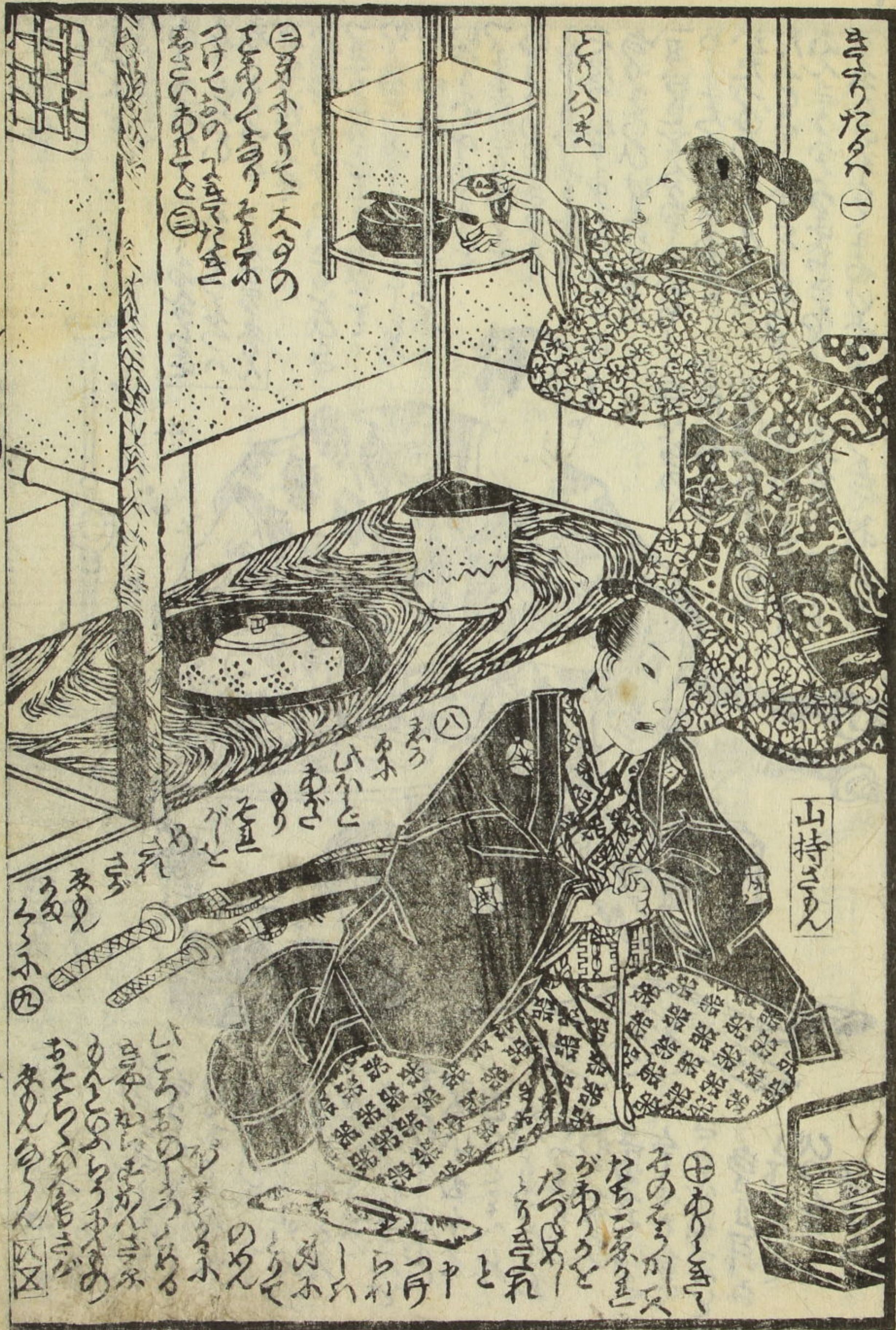


あつびのあつび
あつびのあつび
あつびのあつび

あつびのあつび
あつびのあつび

あつびのあつび
あつびのあつび
あつびのあつび

あつびのあつび
あつびのあつび
あつびのあつび



まろやん ①

とつ入

① 身もろくく一スの
 とあつてまのそまの
 ついてのてまのまの
 まのまのまのまの

山持さん

① まろやん
 ② 山持さん
 ③ 山持さん
 ④ 山持さん
 ⑤ 山持さん
 ⑥ 山持さん
 ⑦ 山持さん
 ⑧ 山持さん
 ⑨ 山持さん
 ⑩ 山持さん



山持さん

① 山持さん
 ② 山持さん
 ③ 山持さん
 ④ 山持さん
 ⑤ 山持さん
 ⑥ 山持さん
 ⑦ 山持さん
 ⑧ 山持さん
 ⑨ 山持さん
 ⑩ 山持さん

① 山持さん
 ② 山持さん
 ③ 山持さん
 ④ 山持さん
 ⑤ 山持さん
 ⑥ 山持さん
 ⑦ 山持さん
 ⑧ 山持さん
 ⑨ 山持さん
 ⑩ 山持さん

新集